

田淵行男記念館

TEL 72・9964 FAX 88・2010

田淵行男 安曇野回想
～「安曇野」「山の紋章・雪形」
掲載作品を中心に～

田淵行男（1905～1989）は、終戦の年の1945年7月、40歳の時、安曇野に一家で疎開して以来83歳でこの世を去るまで、安曇野で生活し、安曇野を題材とした数多くの写真集を発表し続けました。

田淵の安曇野への想いが込められた晩年の大著『安曇野』と『山の紋章・雪形』の所載作品約30点を紹介します。

- 会期 3月9日(水)～7月3日(日) 9:00～17:00
- 入館料 大人300円
小中学生200円
- 休館日 月曜日、祝日の翌日(4月29日～5月5日のゴールデンウィーク期間中は開館)、3月8日(火)は展示替え作業のため休館します。



田淵行男撮影「安曇野の春」1963年頃

同時開催の企画展「穂高三寿雄写真展～大正期から昭和初期の北アルプス～」は4月24日まで
【穂高康治さん(槍ヶ岳山荘オーナー)によるギャラリートーク】
3月5日(土)10:00～、14:00～
事前申込不要、要入館料

友の会写真部作品展
「自然へのまなざし」

半切サイズによる風景、山岳写真展です。特別出展として田淵行男作品2点と小口和利(NHK松本支局文化講座講師)作品3点を展示します。

- 会期 2月18日(金)～29日(水) 9:00～17:00
- 最終日は16:00まで、入場無料
- 会場 穂高交流学習センター「みらい」
- 【小口和利さんによる展示作品講評会】
2月19日(土)14:00～みらい展示会場にて。どなたでも参加できます。

豊科郷土博物館

TEL FAX 72・5672

「第27回白鳥写真展」作品募集

白鳥をテーマとした写真作品を公募して展示会を開催します。

- あなただけがとらえた白鳥のベストショットをぜひご応募ください。応募された写真はすべて展示します。
- 作品受付期間 2月26日(土)～3月27日(日)17:00まで
窓口へ直接お持ちください。(2月28日、3月7・14・22日は休館)
- テーマ 今シーズン安曇野市内で撮影した白鳥および白鳥に関する写真
- 審査、出品料 なし
- 注意事項 サイズは四つ切以上。額かパネルに入れ展示用のヒモをつけてください。応募点数は1人2点以内。カラー白黒不問。

- 【作品展示予定】
4月2日(土)～5月8日(日)

豊科近代美術館

TEL 73・5638 FAX 73・6320

春を呼ぶコンサート

恒例イベント「春を呼ぶコンサート」を今年も開催します。今回は、ソプラノ歌手の上條千奈美さんと、ピアノ奏者の塚本敦子さんの共演です。美術館でひと足はやく春を感じてみませんか。

- 日時 3月5日(土)
開場 13:30
開演 14:00～
- 定員 100人
- 観覧料 無料(ただし入館料が必要)
- 出演 上條千奈美さん(ソプラノ)
塚本敦子さん(ピアノ)

- 曲目
「喜べ歓声をあげて」モーツァルト
「春へのあこがれ」モーツァルト
「からたちの花」など
- 申し込み 不要(直接美術館にお出掛けください)

第12回友の会絵画部作品展

友の会絵画部で学んだ会員によるデッサン、水彩画、油彩画などおよそ100点を展示します。月2回、美術館にて楽しく活動している絵画部は年2回のスケッチ旅行をはじめ、精力的な制作活動を行っています。

- 会期 3月12日(土)～27日(日)
- 時間 9:00～17:00
※最終日は16:00まで
- 入場料 無料(常設展は有料)
- 休館日 3月14日(月)・22日(火)

友の会ボタニカルアート展

ボタニカルアートとは植物の姿を正確に描いた細密画です。写真の技術がまだ無かった時代にヨーロッパで生まれたボタニカルアートは、大航海時代には人々に遠い異国の地の植物の姿を鮮やかに伝えました。観察を重ねて描いたボタニカルアートをぜひご覧ください。

- 会期 3月10日(木)～27日(日)
- 入館料 大人100(80)円
小中生50(40)円
()内は20人以上の団体料金

講座「安曇野の絵馬を訪ねる～真々部・上鳥羽～」受講者募集

安曇野の寺社には江戸時代から明治にかけて奉納された絵馬が数多く残されています。

今回は豊科地域の2カ所を訪ね、普段見る事のできない拝殿の内側にある絵馬もご覧いただけます。この機会に絵馬を間近に見て当時の人びとの素朴な願いを感じてみませんか。博物館職員がご案内します。

- 日時 3月19日(土)
13:30～15:00
- 場所 真々部諏訪神社・上鳥羽諏訪神社(豊科)※現地集合・解散
- 定員 20人(先着順・定員に達し次第締め切り)
- 受講料 200円
- 申し込み 3月1日(火)～17日(木)までに博物館窓口へ参加費を添えてお申し込みください。

自然体験交流センター「せせらぎ」

TEL FAX 62・6667

わさびの花芽の調理体験会参加者募集

春を告げるわさびの花芽をおいしく味わいませんか。

- 日時 3月16日(水)
12:30～14:00
- 場所 自然体験交流センター「せせらぎ」ホール・調理室
- 対象 市内在住者
- 募集人数 30人(先着順)
- 費用 300円(材料代および持ち帰り用わさびの花芽代)
- 持ち物 前掛け・頭巾(手ぬぐい)・レジ袋小(持帰り用)
- 申し込み 3月10日(木)までに次へ電話またはファクスでお申し込みください。(住所・氏名・電話番号をご連絡ください)
教育委員会社会教育課
TEL 62・4565 FAX 62・3525

真享義民記念館

TEL 77・7550 FAX 77・7551

三郷美術会小品展

三郷美術会(会長高山寛)会員27人による小品展です。題材・表現方法とも多様で、個性豊かな作品をご鑑賞ください。

- 会期 2月22日(火)～3月27日(日)
※最終日は15:00まで
- 時間 9:00～17:00
- 会場 1F企画展示室
- 入場料 無料(常設展は有料)
- 休館日 月曜日、3月21日(春分の日)は開館、22日休館

碌山公園研成ホール

TEL FAX 82・0769

美術講座 彫塑制作

- 日時 3月19日(土)～27日(日)の連日 9:00～17:00
- 場所 碌山公園研成ホール
- 内容 人体全身像の制作講座
- 講師 二木 福治さん(彫刻家)
- 受講料 6,000円程度(モデル代含)材料費別途
- 申し込み 上記まで電話でお申し込みください。

穂高交流学習センター「みらい」

TEL 81・3111 FAX 82・0966

「安曇野水物語」開催

安曇野の豊かな水資源は、安曇野らしい自然と文化の源となっています。特に、先人による堰の開削はこの地に住む人々の期待を背負い、熱い思いと努力によって築かれ、現在も私たちの生活を支えています。

水を大切に思う思いを知り、語り継ごうと市民の方々が創作した物語・映画・かるたなどを「安曇野水物語」として展示します。

- 会期 2月25日(金)～4月26日(火)
- 時間 9:00～21:30
- 入場料 無料
- 休館日 毎週木曜日
- 【江戸時代の測量とサイフォン体験講座】
2月27日(日)14:00～14:50
事前申し込み不要



豊科交流学習センター「きぼう」

TEL 71・4033 FAX 73・1802

「安曇野ゆかりの芸術家」展

豊科交流学習センター「きぼう」の開館を記念し、安曇野ゆかりの芸術家の作品による企画展を開催します。

中央画壇で活躍した後、郷土に戻り後進を育てた画家、海外で活躍した画家、独学で独自の芸術を極めた画家…。安曇野は多くの芸術家を輩出してきました。

江戸時代に活躍した狩野派の画家から、現代の抽象画家まで、作家のプロフィールとともに展示します。

- 会期 2月15日(火)～3月11日(金)
- 時間 9:00～18:00
- 会場 豊科交流学習センター「きぼう」多目的交流ホール
- 内容 狩野梅玄・藤森桂谷・小室孝雄・小林章・小林邦・奥村光正ら市の公共施設に収蔵された物故作家の作品を集め展示。
- 入場料 無料
- 休館日 毎週月曜日

堀金公民館

TEL 72・5796 FAX 72・5801

ふるさと常念の里 学びのつどい

迫力ある生の津軽三味線の演奏とすてきな民謡を通じて、和の心を一緒に感じてみませんか。親子向けのゆかいな音楽コンサートも開催します。家族みんなで出掛けください。

- 日時 3月5日(土)
14:00～16:00
(開場 13:30)
- 場所 堀金総合体育館サブアリーナ
- 入場料 無料
- 内容
◇津軽三味線
橋本 泰洋さん・橋本 大輝さん
◇唄 山本 泉さん
◇歌のお姉さん&ピエロによるゆかいなコンサート

あづみ野ガラス工房

TEL FAX 72・8030

春休み 親子ガラス体験イベント

グラス、ぐいのみ、一輪挿し、クリーマーのいずれかを吹きガラスで制作する体験イベントです。親子でチャレンジしてみませんか。

- 日時 3月23日(水)・24日(木)
午前の部:9:00～
午後の部:13:30～
※日、時間の指定はできません。
- 対象 市内在住の小学生と、その保護者
- 参加料 小学生無料、保護者1,575円(通常の半額)
- 定員 100人(先着順)
- 申し込み 3月8日(火)～15日(火)の間に上記まで電話でお申し込みください。



明科公民館

TEL 62・4605 FAX 62・5894

春の訪れを喜ぶ音楽会

- 日時 3月5日(土)
17:00～20:00
開場 16:30

●会場 明科公民館講堂

●内容
第1部
～昔懐かしい日本の踊りと歌を～
民族舞踊集団 迦椋羅(ガルーダ)
いにしへの昔から日本の各地で、歌い踊り継がれてきた伝統音楽舞踊です。大人も子どもも見て聞いて、体で感じ、是非一緒に楽しんでください。ご家族おそろいで出掛けください。

第2部
～心の安らぎを感じる二胡の演奏を～
二胡奏者 野田 裕子さん
二胡の優しい音色に心が癒されることでしょう。時には力強く、また透明で深い。そんな二胡の魅惑の世界を存分にお楽しみください。

- 定員 100人
- 料金 無料

